



トコロん
© 所沢市

わかたけ

No. 101

令和7年3月1日発行

- 発行：青少年育成所沢市民会議
- 編集：わかたけ編集委員会
- 事務局：こども未来部 青少年課
☎ 2998-9103

地域の子どもたちの 健やかな成長を支える

青少年相談員の活動ってなんだろう？

青少年相談員は、地域の子どもたちの健やかな成長のため、子どもたちの良き「お兄さん、お姉さん」として様々な活動を行うボランティアです。

の自炊などを通して、学校や学年を越えた仲間づくり、交流を行っています。

また、「ワンパクサマーカーキャンプ」では、夏季に野外活動はできない経験を通して、子どもたちに自己の成長を自覚できる場を提供しています。



ワンパクスクール ワンパクサマーカーキャンプ

所沢市青少年相談員協議会では、「ワンパク」という名前で、年4〜5回の事業を行っています。

「ワンパクスクール」では、レクリエーションや公民館で



イベントの情報は、市ホームページや広報紙、LINEオープンチャット（ワンパクスクールかわら版）でお知らせしています。沢山の子

どもたちの参加をお待ちしています。

「青少年相談員」の活動とは？

青少年相談員の活動は、カウニング等の「専門的な活動」ではありません。まず、子どもたちと関わりをもち、一緒に活動をし、良き相談相手、良き話し相手になるなど、

実際にふれあうことで、「広義の相談活動」を行っています。現在、所沢市では、埼玉県知事と所沢市長から委嘱を受けた、18歳から39歳の13名が活動しています。（所沢市では、保護者の同意の上、15歳から委嘱可能です。）

相談員の多くは大学生で、学業と両立しながら所沢の子どもたちのために何ができるかを考え、日々活動をしています。活動の中で、相談員自身も成長し、将来を担う子どもたちの模範として、「やりがい」や「明るい笑顔」、「様々な経験を積む機会」を得ています。

「青少年相談員」募集中！

20年前は県内で1000人を超える相談員が活動していました。しかし、若年層の人

口減少に伴い、令和6年度の委嘱者数は約400名となっています。所沢市青少年相談員においても、委嘱者数の減少は例外ではありません。

ボランティアに参加してみたい方、子どもが好きな方…男女を問わず同世代の仲間づくり、活動を通して地域とのつながりもできます。また、事業の企画や立案も行います。青少年相談員の活動に興味のある方は、是非、私たちと一緒に活動しませんか？



（所沢市青少年相談員協議会）
会長 新藤 祐介

ユニセフハウス

令和6年12月4日（水）、視察研修が実施されました。

ユニセフ（国際連合児童基金）は、国連機関です。それを支えているのが各国のユニセフ協会であり、その協会が運営する場所が「ユニセフハウス」という今回の研修地です。世界の子どもたちが直面する課題、「子どもの権利」について考えるスペースです。

ガイドツアーで館内を巡りました。バングラデシユの少年は、髪の毛や手が銀色に染まっています。アルミ製のボウル（食器）を作る工場で働いているからです。朝7時から10時間働き、時給は20円です。アルミの粉塵を防ぐマスクはありません。

他にも、シリア紛争の爆撃で片足を失った13歳の少女は、片足でサッカーボールを蹴っています。何回も何回も、楽しそうです。将来は体操のコーチになりたいそうです。「夢のためには、勉強するしかない。」と語っていました。厳しい状況ですが、子どもの権利条約の中に「意見を表す権利」があります。子どもの成長に欠かせない条目です。

自分の思いを伝えるには、教育が必要です。ユニセフは、目標分野に教育も掲げています。

支援を要する子ども達の現状は胸に迫るものがありました。容易にはいかないけれど、心に留めておくことが大事だと感じました。映像を忘れないうでいたいと思います。



ユニセフハウス（東京都港区）

その後の貨幣博物館ではお金の歴史を興味深く巡り、楠公レストハウスで昼食を取りました。各自が使用した塗りの箸は持帰りがOKで、嬉しいお土産ができました。

最終地の神田明神社殿は、「二度と燃えない神殿」として、昭和9年に建立しました。鉄筋コンクリート製で、表面は漆塗りです。参拝できた感謝を込め、おみくじを引きました。『小吉、願い事叶う。』

（三浦光子）

「家庭の日」作文表彰式 優良青少年表彰式

2月1日（土）、新所沢まちづくりセンターにて「令和6年度『家庭の日』推進事業〈青少年―明日へのメッセージ〉優秀作文表彰式、優良青少年及び青少年健全育成功労表彰式」を行いました。

「家庭の日」推進事業 青少年―明日へのメッセージ

毎年、所沢市との共催で「家庭の日」推進事業として、小学3年生から中学3年生までを対象に、家族のことや将来の夢などをテーマにした作文を募集しています。

今年度は、小学生60点、中学生276点、計336点の応募がありました。



表彰式の様子

表彰結果は次のとおりです。

【特選】

《小学生の部》

- ・ 齋藤 暁（東所沢小3年）
- ・ 中澤 大智（美原小6年）
- ・ 内野 結月（林小6年）

《中学生の部》

- ・ 三浦 拓也（安松中1年）
- ・ 安部 希香（北野中1年）
- ・ 伊藤 正義（中央中2年）

【金賞】

《小学生の部》

- ・ 岡本 翠（美原小4年）
- ・ 山縣 信仁（美原小4年）
- ・ 児玉 正太（東所沢小4年）
- ・ 本山 紗（東所沢小5年）
- ・ 倉林 莉実（東所沢小6年）

《中学生の部》

- ・ 大館 侑真（北野中1年）
- ・ 平間 誉人（所沢中2年）
- ・ 中村 瑠夏（南陵中2年）
- ・ 増賀 未桜（南陵中2年）
- ・ 今井 律花（小手指中2年）

【銀賞】

《小学生の部》

- ・ 平松 怜（荒幡小3年）
- ・ 竹内 結（美原小3年）
- ・ 阿部 葵（北中小3年）
- ・ 迫本 碧桜（明峰小4年）
- ・ 小林 菜央（東所沢小4年）
- ・ 竹前日菜子（並木小5年）
- ・ 神谷 日咲（東所沢小5年）

《中学生の部》

- ・ 小柳 結絆（安松中1年）
- ・ 前川 琴（北野中1年）

- ・ 小笠原鈴花（所沢中2年）
- ・ 二上 勇斗（中央中2年）
- ・ 小堤 瑛太（南陵中2年）
- ・ 古谷野莉子（南陵中2年）
- ・ 菅原 愛菜（南陵中2年）

優良青少年及び 青少年健全育成功労表彰

所沢市と共催で行うこちらの表彰は、スクールガードリーダーをはじめとした子どもたちの見守り活動やスポーツの指導、青少年関連の事業への協力など、長年にわたる功労を称え、表彰するものです。今年度は、青少年健全育成功労表彰のみとなりました。

【青少年健全育成功労者】

- ・ 山崎 清 ・ 豊泉 宏太
- ・ 池田 隆人 ・ 大村 千秋
- ・ 中村 登 ・ 河原田 肇
- ・ 嵯峨 博章 ・ 早坂毅美男
- ・ 新貝 裕明 ・ 田中 朝
- ・ 和賀井伸吾 ・ 角島 哲夫
- ・ 百瀬 正信 ・ 井出 博之
- ・ 向井 康二
- ・ 松井小学校ボランティア
パトロール隊

所沢松郷住宅自治会 子どもたちのために活動をされている方や、誇るべき活動をされている子どもたちをご存じでしたら、ぜひ事務局までお知らせください。



大型かるた大会

令和6年10月26日(土)、27日(日)、所沢市民フェスティバルにて「所沢郷土かるた大会」を開催しました。



当日の様子



暖かい秋晴れの中、計8回、延べ147人の子どもたちが参加してくれました。

当日は、中学生ボランティア「ジュニア推進員」が司会進行や審判として協力してくれました。

所沢郷土かるた大会

3月8日(土)、こどもと福祉の未来館にて「所沢郷土かるた大会決勝戦」を開催しました。

市内11か所の児童館での予選を勝ち抜いた子どもたちが集結します。子どもたちの熱い戦いは必見です。

また、毎年、12月頃から各児童館で練習会・予選会を行っています。所沢の文化や歴史が学べる機会です。

来年度も、沢山の子どもたちのご参加をお待ちしております。

所沢郷土かるた 写真コンテスト

今年度も「親子で再発見！所沢郷土かるた写真コンテスト」を実施しました。

4回目の実施となる今年度は、59点もの応募がありました。ご応募いただいた子どもたち、保護者の皆様、ありがとうございました。

全作品の中から、金賞1点、銀賞3点、銅賞5点を選出し、入賞した方へは賞状と賞品を贈呈しました。

今回は、かるた札「み」にちなんで撮影した写真が金賞に選ばれました。

三ツ井戸は

弘法大師の

おくりもの

◀金賞の作品(川又さん)



かるた札紹介

広報紙わかたけでは、かるた札の連載をしております。今回は「ら」の札です。

欄干から

彼方を望む

旭橋



飛行機新道の途中、東川を渡るためにもうけられた橋で、明治44年に開設された所沢飛行場の開設に伴い造られました。当時は土橋でしたが、昭和5年に現在の橋に架け替えられ、平成21年に国の登録有形文化財となりました。現在、電灯の復元を進めています。

所沢市公式LINE 「所沢市子ども 若者情報チャンネル」

所沢市では子育て世代・若者向けにLINE配信を行っています！

友だち追加後、受信設定に回答することで

- ・学習スペースの案内
- ・ボランティア募集
- ・相談先の案内

・市内のイベント情報など色々な情報を受け取る事ができます。友だち追加よろしくお願ひします。

所沢市公式LINE 「所沢市 子ども・若者情報チャンネル」

右の二次元コードを読み取り、友だち追加お願いします♡

友だち追加後、受信設定に回答してあなたにあったお役立ち情報を受け取りましょう！



各種事業の報告

青少年健全育成 街頭啓発キャンペーン

令和6年11月9日(土)、所沢市と共催で、「青少年健全育成街頭啓発キャンペーン」を所沢駅周辺で実施しました。今回のテーマは『青少年は地域からはぐくむ』です。このキャンペーンは、将来を担う青少年が非行に陥ることなく、犯罪に巻き込まれることのないよう、心身共に健やかに成長することを目的とし、実施しています。



開会式の様子

当日は、市長、副議長、警察署長をはじめ、総勢109名の参加者の協力を得て、約1600部の啓発リーフレットを配布しました。当会議の構成団体の方以外にも、多くの方にご参加いた

いただきました。中学生ボランテア『ジュニア推進員』も参加してくれました。ご協力ありがとうございました。

青少年三道大会(第63回)

令和6年11月10日(日)、市民体育館にて合同開会式を行い、その後、剣道の部は市民体育館で、柔道の部・弓道の部は市民武道館で大会を開催しました。

当日は、503名の選手が出場しました。どの選手も、練習の成果を発揮できるよう試合に挑みました。緊張感のある、白熱した試合が繰り広げられました。



弓道の部

少年・少女 バスケットボール大会

令和6年12月21日(土)・22日(日)の2日間に渡り、市

市民体育館にて開催しました。

全21チーム、総勢314名の選手が出場しました。どの試合も接戦で、手に汗握る試合展開となりました。どのチームも、コート上の選手、ベンチに座る選手、観客が一丸となり、戦いました。

【成績】

- ・男子の部
 - 優勝 所沢泉ドルフィンズA
 - 準優勝 林クローバーズ
 - 第3位 柳瀬セブンピース
- ・女子の部
 - 優勝 林クローバーズ
 - 準優勝 新所沢Gシューターズ
 - 第3位 所沢ライオンズ



男子の部

ジュニア卓球大会(第33回)

3月29日(土)、市民体育館メインアリーナにて開催予定です。出場する選手が繰り広げる熱戦をお楽しみに!

信号機

「おはようございます。」「よろしくお願います。」「こんな挨拶で始まる『環境美化の日』には、揃いのジャージ姿の中学生、父兄と一緒に小学生も大勢参加し、町内を一周しながらゴミを回収します。

私の住む町内には、小さいながら神社もあり、大人は境内の草むしりと清掃を担当し、いっぱいになった袋が並びます。一周して戻った力持ちの中学生が「持って行きますよ。」と集積場に運んでくれます。本当に助かります。市と学校と地域との交流を目指した運動が、しっかりと定着しているのだと思います。この交流は、この先も続いていくことを願っています。

神社があるので、夏には祭礼があり、小中学生が山車の上で囃、手古舞で、日頃の練習の成果を発揮します。盆踊りでは、民謡と子どもの曲を教え合って踊り、祭りを盛り上げます。

この様に、文化の継承、スポーツ大会、各種コンクール、地域の行事に参加し、若い力を多めに発揮して欲しいと思っています。(道又一枝)

編集後記

小中学生の「良きお兄さん、お姉さん」として相談や指導に当たっている青少年相談員の皆さん、日々の活動への取り組みに、敬意と感謝を申し上げます。

多様な子育てや様々な家庭環境がある中、子どもたちの繋がりを広める支援活動は、特に大切なもので、地域全体で応援することが必要だと感じました。

本紙も、家庭、地域、学校の連携の一助となるため、編集委員一同、充実した紙面づくりを心掛けていきます。(江口庸介)

●編集委員

- ▽榎本崇義
- ▽三浦光子
- ▽道又一枝
- ▽江口庸介

●まんが作 島田孝行

●「わかたけ」がダウンロードできます。



●わかたけ編集委員を募集しています! 興味のある方は、事務局までご連絡ください!